

平成 27 年度 第 1 回 かほく市子ども・子育て会議 会議録

○会議の概要

開催日時	平成 27 年 8 月 11 日 (火) 13 時 30 分から 15 時 00 分まで
開催場所	かほく市役所西フロア 3F 302 会議室
委員出席状況	出席委員 8 名
	欠席委員 3 名
傍聴者	0 名
議題	(1) 会長の選出及び会長あいさつ (2) 平成 27 年度の子ども・子育て事業計画の取組みについて (3) 認定こども園の意識調査の実施について (4) 小規模保育施設の認可について
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 資料 1 かほく市子ども・子育て会議について ・ 資料 2 平成 27 年度の子ども・子育て事業計画の取組みについて ・ 資料 3 認定こども園の意識調査の実施について ・ 資料 4 小規模保育施設の認可について ・ すくすくジャパン! (子ども・子育て支援新制度ハンドブック)

○議事要旨

発言者	発言要旨
1 開会	
2 市長あいさつ	
3 委嘱状交付	
4 委員紹介 (自己紹介)	
5 事務局紹介	
6 かほく市子ども・子育て会議について	
事務局	[資料 1 に基づき、説明]
7 議事	
(1) 会長の選出及び会長あいさつ	
	[西村委員の他薦あり。拍手を持って承認とさせていただく。] ※市長退席。
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ この度、2 期目の会長をさせていただくことになりました石川県立看護大学の西村です。私は県立看護大学で小児看護学を専門として研究させていただいております。それで、この「子ども・子育て会議」の内容は、非常に自分の関心の高い専門にさせていただいている部分でもあります。日ごろの自分の活動や経験を活かして、また皆様のご意見をたくさん頂く中で一緒に進めていきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。
(2) 平成 27 年度の子ども・子育て事業計画の取組みについて	
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 27 年度の子ども・子育て事業計画の取組みについて、事務局より説明をお願いします。
事務局	[資料 2 に基づき、説明]

	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども・子育て事業計画の位置づけについて（子ども・子育て支援法第 61 条） ・かほく市子ども・子育て事業計画について ・平成 27 年度子ども・子育て事業計画の取組みについて（かほく市子ども・子育て事業計画の第 5 章施策の展開の全 98 事業のうち新規、拡充、検討の区分を中心に説明。） <p>関係各課と連携を図りながら今後進めていきたい。</p>
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども総合センターを 10 月から開設するということであるが、機能としてはどのようなものが備わっているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・支援と相談の両方をバックアップしていきたいと思っている。場所は、かほく市宇ノ気子育て支援センターの 1 階の一部を改修し、拡充します。水先案内人という位置づけの職員を常駐し、対応する。「おひさま」という愛称で、親子で触れ合える活動の場、ということでランチルーム等も整備し、気軽に足を運び、親子で交流しリラックスできる場所となるようにしたい。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある子育て支援センターとの違いは何か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、子育て支援センターは市内に 3 箇所あるが、支援・相談の総括的な位置づけで考えている。さらに快適に過ごせるようにプレイルーム・ランチルーム等の整備も進めている。
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ・お母さん方が子育てサークルでお部屋を借りることも可能か。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・サークル活動室として専用のお部屋はないが、サークル活動の為に、館内で貸館できるお部屋はある。普段、親子で過ごせる場所はオープンスペースとなっている。
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ・かほく市にはいくつ子育てサークルがあるのか分からないが、他の自治体では割と小部屋などの研修室を自由に使えるようにしているところもあるが、かほく市ではそのようなニーズはないのか。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・現在かほく市には 3 つの子育てサークルがある。サークル活動で使用する場合、場所によって、無料のところもあれば有料のところもある。できるだけ、無料で自由に使えるところがあるとありがたい。また、未就園児も就学した兄妹も一緒に気軽に利用できるスペースをつくっていただけるとありがたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・多子世帯の中で子どもの年齢差があると遊びの形態も異なり危険度があったり等、いろんな問題をクリアしていかなければならないと思う。今後、施設を利用する方々のニーズに沿った形の何らかの措置を取る等検討していきたい。
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ・15 ページの家庭教育に関する学習機会や情報交換に場の提供については、具体的にはどのような取組みを考えているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、各小学校では就学児健康診断時に保護者対象に学校教育の重要性などについてはお話をする機会を設けている。さらに幼保小が連携し、また、PTA 等地域とも連携を図る等、小学校への就学がスムーズにいくような働きかけをさらに行ってきたい。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・先週、木津幼稚園でも子育てについての講演会をおこなった。伝統的な遊びや体を動かすことによって、遊びの中で学んでいくということを保護者にお伝えした。
会 長	<ul style="list-style-type: none"> ・よく保育園の中で母親同士のラインなどのやり取りが負担になり、トラブルになるケースをお聞きすることがあるがかほく市ではどんなものか。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・かほく市内の保育園ではあまり聞かない。
委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・うのけ幼稚園では、園長と語ろう会やはるかぜ文庫の先生を講師に招き、読み聞かせの大切さについての講話をお聞きした。その中で、普段なかなか話をしない保護者の

	方とも話をする機会があり、とてもいい機会であった。保護者間のトラブルは、あまり感じられない。
委員	・幼保小のそれぞれの先生方の情報の引継ぎや共有の場はあるが、学童保育クラブの場合はそのような機会がない。今後、情報を共有して話し合いできる場があるともっと良いのではないか。
事務局	・今後、検討していきたい。
(3) 認定こども園の意識調査の実施について	
会長	・認定こども園の意識調査について、事務局より説明をお願いします。
事務局	[資料3に基づき、説明] ・意識調査の実施の背景 ・実施調査の概要
会長	・保護者向けの調査ということですが、何かご意見はありませんか。
委員	・このような意識調査を幼稚園にも取ってもらったらありがたい。幼稚園に通っているお母さんの声もひらい、どういう特色の保育園がいいのか是非声を聞いて欲しい。
事務局	・現段階では、市内の2幼稚園は今の新制度に移行せず従来の形の幼稚園でいくという方針であるので、幼稚園側の意向も確認する必要がある。検討させていただきたい。
会長	・母親は子どもにこういう特色のある保育に通わせたいという思いはかなりあると思う。今のお母さんたちは、自分の子どもに通わせたい園をかなり考えて選んでいる傾向があると思う。
委員	・民営化になってもかほく市が関わっていかなければいけないのか。
事務局	・民営化になっても、新制度になってからは利用者負担額（保育料・学費等）についてはかほく市で定めます。調査用紙には、注釈書きを入れておきます。
(4) 小規模保育施設の認可について	
会長	・小規模保育施設の認可について、事務局より説明をお願いします。
事務局	[資料4に基づき、説明] ※星名園長退室。 ・新制度における給付対象となるための施設の「認可」と「確認」の基準について ・認可までの流れ ・地域型保育事業（小規模保育事業A型）小規模保育園「梨の部屋」の申請概要について
委員	・了承 ※星名委員、入室。
(5) その他	
会長	・事務局から何かありますか。
事務局	・特にありません。
会長	[資料2ペアレンティングプログラム事業についての補足説明]
8 閉会	
	森田市民部長あいさつ